



ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 令和6年度 前学期

申込期間 令和6年3月21日(木)～4月19日(金)

# 社会人 公開授業 受講生募集

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では  
大学の授業を社会人の方や高校生の方に公開  
し、対面授業やインターネットを利用した自宅で  
受講できる授業を開講しています

## ●対面授講

講師との対面授業であり、大学生等と同じ  
教室での受講となります  
なお、募集の定員を超える場合は先着順と  
なります

## ●オンデマンド受講

インターネットに接続したパソコンでご都合  
の良い時間に受講できます  
配信期間は授業により異なります

## 申込方法

ホームページの申込フォーム(推奨)  
またはFAX(293-3484)

お申し込みはこちらから →




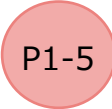




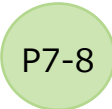





## 受講料

1科目につき 社会人： **5,000円**

コンソ加盟教育機関教職員・高校生： **無料**  
(一部の科目は中学生も受講可能【無料】)

# Open lectures

# index

 岐阜大学 科目 eラーニング科目・中高生受講可能科目あり	 P1-5
 岐阜薬科大学 科目	 P6
 岐阜協立大学 科目 eラーニング科目あり	 P6
 朝日大学 科目	 P7-8
 岐阜聖徳学園大学 / 岐阜聖徳学園大学短期大学部 科目	 P9-13
 受講にあたっての諸注意	 P14
 FAX申込書	 P15
 手続きの流れ	 P16
 アクセスマップ	 P17

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では、加盟する高等教育機関が提供する授業科目を社会人(一部は高校生)に公開しています。

授業科目ごとに開講日と受講方法が異なりますので、確認のうえお申込みください。

各科目の詳細は、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜のホームページをご覧ください。

なお、開講日程および講義内容等は、事情により変更される場合がありますことをご了承願います。



## 岐阜大学

### 1. 言語学(北欧のことばと地域の方言) [高校生受講可能]

科目内容	この講義では、言語一般に関する知識を習得するとともに、外国語である北欧諸語を初歩的に学び、外国語と日本語、地域の方言(主に岐阜)、自身の方言を客観的な視点で観察し、その違いや特徴を発見、理解できることを目指す。そして、外国語を知ることが、自身の母語や方言の客観的な理解につながることを学ぶ。		
担当講師	大宮 康一(地域協学センター 准教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 25講義室
注意事項	学年暦より、4月30日(火)および7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義があります。		

### 2. 化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ) [高校生受講可能]

科目内容	私たちのまわりには「化学」に関わる様々な現象や製品に満ち溢れています。たとえば、ドライクリーニングは、石油系溶剤で洗うので油汚れや皮脂の汚れに効果的、一方、汗やジュースの汚れは家庭用洗濯機で水洗いが効果的です。お風呂の洗剤とトイレの洗剤を両方使うのもっときれいになるかと思って使ったら塩素ガスが発生して亡くなった主婦のお話。水のこと、5大栄養素、うまみ成分(昆布、鰹節、干しいたけから発見)、発酵食品の製法と効能、プラスチック、エネルギー、電池などみんな「化学」です。こんな卒業後も役立つ「化学」の基礎知識をいっぱい紹介します。身のまわりの様々な現象も「化学」を学習することで初めて理解でき、説明に納得がいき、充実した社会生活、日常生活を送ることが出来ます。本講義では、少しでも「化学」に親しんでもらうために身近なものや事例をとりあげて、ご自身の実体験とともに整理しながら「化学」の重要性を理解していきます。どの講義も化学を専門としない文系学生でも理解できるようかみ砕いて説明します。		
担当講師	額額 守(工学部 教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング	講義場所	全学共通教育講義棟 105講義室
注意事項	重要項目を教科書に書き込みながら知識を習得してまいります。カラー写真やイラストが多く掲載されている教科書の準備は必須です。教科書:『楽しく学ぶ 暮らしの化学 生活に生かせる化学の知識』額額 守 著 化学同人 2021 9784759820553 ※最新版をご準備ください。 学年暦より、4月30日(火)および7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義があります。		

### 3. 教養の環境学(里山と水辺の環境学) [高校生受講可能]

科目内容	私たちにとって身近な自然である里山や水辺は、長い歴史の中で人間の干渉を受けながら形づくられてきた自然生態系です。その成り立ちと人間活動による影響、里山や水辺の社会的効用を理解することは、21世紀における人と自然のよりよい関係を構築する上での基本的なリテラシーとなります。 本科目では人と自然の関わりに着目しながら、日本の身近な自然の環境について理解し、将来に引き継ぐために必要な方策について思考を深めることをねらいとします。		
担当講師	伊藤 浩二(地域協学センター 助教)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 コモンズ1A講義室
注意事項	学年暦より、4月30日(火)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。		

#### 4. 現代医学(現代医療の最前線)

科目内容	医療・医学は、先人たちの試行錯誤の繰り返しによって少しずつ進歩し、現在も進歩を続けている。 本講義では、医療現場の現状・将来を学ぶ場として現代医療の最先端について各分野の専門家がわかりやすく講義し、今後の医療の可能性とあるべき姿を展望する。講義を通じ、自らの健康状態について考え今後の生活に生かせることにも留意する。講義は各分野の先端的医療の紹介が中心であるが、現在の日本の医療を感じ取り、講義を契機に自ら必要な情報を得るなどして、医師を志す者も含めて患者こそが現代医療を担う主体であると自覚することを目指す。		
担当講師	末次 淳(医学部 准教授)ほか	初回講義日	4月17日(水)
曜日・時限	水曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 105講義室
注意事項			

#### 5. 古今のものづくり

[中学生・高校生のみ受講可能]

科目内容	岐阜県では、古くから金属を使ったものづくりが盛んに行われている。例えば、現在の関市周辺では鎌倉時代から日本刀の製作が始まったとされ、現在でも刀剣関連の職人が数多く活動を続けている。これらの知見が基盤となり、現在では包丁などの刃物の出荷量が全国一となっている。また、飛騨地方の神岡鉱山では、金属材料の原料となる鉱石の採掘が奈良時代頃から始まったとされ、2001年まで亜鉛や鉛を含む鉱石を大規模に採掘していた。本講義では、主に金属工学の観点(金属の製錬、金属の物性、金属の組織制御、金属の加工方法など)から岐阜県内で行われてきた古今のものづくりについて初学者向けに解説し、その歴史などについて理解を深める。また、県外で行われてきた関連する事例も紹介し、広い視野での理解を目指す。		
担当講師	中田 隼矢(教育学部 准教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	eラーニング	講義場所	
注意事項	学年暦より、4月30日(火)および7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義がありません。		

#### 6. まちづくりリーダー入門

[高校生受講可能]

科目内容	この授業は、(1)社会的課題解決に挑戦する先駆者、(2)まちづくりを支援する専門家、(3)地域社会に貢献する起業家等をまちづくりリーダーのロールモデルとし、地域社会で活躍するゲスト講師の講話から、その行動や想いを理解する。これにより、自分が何に興味があり何が好きで何に共感するのか、何ができて何ができないのか、強みや弱みは何か等に気づき、自分らしいまちづくりリーダーになるにはどうすればいいかを考える。また、希望者は週末や水曜日午後を利用して、ゲスト講師が活動する地域に出掛け、まち歩きや活動などを行う。以上のことを通して、まちづくりリーダーとして必要不可欠な「何事にも主体的で様々な人達と協働できる姿勢や態度」の重要性に気づき、地域社会で活動する切っ掛けにすることを狙いとする。なお、希望者は、後学期「まちづくりリーダー実践」(ゲスト講師と地域社会で活動する集中講義形式の授業)を履修できる。		
担当講師	高木 朗義(社会システム経営学環 教授)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング	講義場所	全学共通教育講義棟 102講義室
注意事項	学年暦より、4月30日(火)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。		



## 7. フューチャーセンター入門

[高校生受講可能]

科目内容	この授業では、実践・グループワークを通して自発的な学びにより、自分たちで多様な人たちが集まる「対話の場」を作り上げることを目指す。フューチャーセンターとは、多様な人たちが集まり複雑化したテーマ(課題)について、未来志向・未来の価値の創造といった視点から議論する対話の場のことを指す。座学とグループワークを軸とし、基本的な知識や手法、基礎的な素養を習得して、地域の人たちとの対話の場を実践する。(グループでフューチャーセンターの企画立案から実施までを2回行う) 身近にある課題の抽出、解決に向けた対話の場の活用方法や有効性について理解を深め、実践力を身につける。		
担当講師	益川 浩一(地域協学センター 教授)ほか	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1C講義室
注意事項	講義内容(実践)によっては学外で行うことがある。 実践・演習の実施状況に応じて変則的に開講することもあるので、授業参加後に先生に確認してください。 学年暦より、4月30日(火)および7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義があります。		

## 8. 岐阜の自然(地質・活断層と水環境)

科目内容	岐阜県には、日本の縮図と呼ぶべき地質や活断層、水環境がある。地質では、20億年前の岩石、日本最古の化石があり、種類も多様である。活断層では、1891年濃尾地震のときに動いた根尾谷断層が世界に紹介され、その後の地震の理解に大きく貢献した。水環境では、清流長良川などの源流から河口までがあり、また地下水に恵まれた地域でもある。これらの豊かな自然について理解を深めるとともに、ふだんは意識をすることの少ない地質や活断層、水環境について知るにより私たちの身近に潜んでいる問題点を学ぶことが、本授業のねらいである。		
担当講師	大谷 具幸(工学部 教授) 篠田 成郎(工学部 教授) 神谷 浩二(工学部 教授)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 104講義室
注意事項	学年暦より、4月30日(火)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。 講義は全11回であり、残りは博物館実習を行う。講義で紹介する博物館の中から1ヶ所を選んで、見学を行い、レポートを作成する。なお、見学する経費と保険は自己負担。		

## 9. 言語学概論

[高校生受講可能]

科目内容	言語学の基礎を、統語論を中心に習得する。数回に渡り、その内容の理解を深めるために、練習問題に取り組む。自分でどんどん勉強したい方は、授業と関係なく、以下を読み進めていってください。最初の5冊は、岐阜大学図書館に入っています。残りの2冊は、オンライン版で、図書館に入っていない。 1. 牧秀樹(2019)『誰でも言語学』 2. 牧秀樹(2021)『これでも言語学 -中国の中の「日本語」-』 3. 牧秀樹(2022)『それでも言語学 -ヒトの言葉の意外な約束-』 4. 牧秀樹(2023)『象の鼻から言語学 -主語・目的語カメレオン説-』 5. 牧秀樹(2023)『みんなの言語学入門 -日本語と英語の仕組みから未知の言語へ-』 6. 牧秀樹(2023)『10分でわかる!ことばの仕組み -アジの開きの言語学-』 7. 牧秀樹(2023)『火星人とはなしたよ -地球人のことばは、ほとんどおなじなんだって-』		
担当講師	牧 秀樹(地域科学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 コモンズ1A講義室
注意事項	教科書と宿題は、電子メールを通して、私が作成したプリントを配布する。 電子メールで教材と宿題が受信でき、それを印刷できるようにしておくこと。 学年暦より、7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。		

## 10. 線形代数 I

科目内容	大学以降の数学は、微分積分学と線形代数学のふたつの分野が基礎をなします。 この授業によって、線形代数学分野について解説し、その後のさまざまな専門分野で必要となる数学的な基礎知識を習得します。 この授業で取り上げる主な項目を以下に示します。 1. 行列の積と和 2. 行列と連立一次方程式の関係 3. 行列式 4. 逆行列 5. 連立一次方程式の解法と性質		
担当講師	和佐田 裕昭(地域科学部 教授)	初回講義日	4月12日(金)
曜日・時限	金曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	地域科学部H棟4F 語学演習室
注意事項			

## 11. パターン認識

科目内容	本講義では、パターン認識の基礎理論の習得、さらには最新の深層学習の理論と応用事例について学びます。 人間の脳ではパターンの特徴化と、認識・理解に知能がつかやされています。本講義では、このような人間の知的な処理をコンピューターで実現するためのパターン認識技術を、実例を通じて学びます。		
担当講師	加藤 邦人(工学部 教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 201講義室
注意事項	学年暦より、4月30日(火)および7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義があります。		

## 12. 計測工学

科目内容	計測とは、何らかの目的をもって事物を量的に捉え、その結果を目的のために利用することであり、工学技術の発展において重要な役割を担っています。 本講義では、単位と標準、誤差、各物理量の測定原理、計測データ処理や計測器の基礎を習得します。		
担当講師	古屋 耕平(工学部 准教授) 上木 諭(工学部 准教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 102講義室
注意事項	学年暦より、7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので、本講義はありません。		

### 13. 生産システム学

科目内容	生産技術と生産管理についての技術紹介.特に工場や工作機械の自動化,カンバン生産などについて講義します。モノづくり企業に入ってからしか見聞きしない生産技術の内容を,本講義でマスターすることで,生産技術に関するソフトとハードの両技術を獲得することを目標とします。		
担当講師	山本 秀彦(工学部 特任教授)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:30~12:00 全16回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 106講義室
注意事項	教科書は,共立出版「生産技術と知能化」著者 山本秀彦 ISBN:978-4-320-08177-2 学年暦より4月30日(火)は月曜の講義を実施しますので,本講義はありません。		

### 14. 知能機械工学演習

科目内容	高度で複雑な動きをする機械製品にはマイクロコンピュータが搭載されている。本演習では,実際にワンチップマイコンボードを利用し,簡単なロボットを製作する。その過程でマイコンボードによる使用方法,プログラミング,モータ・センサー・機械部品の利用方法などを実践的に学習する。演習最後の発表会・競技会では,プレゼン技能,資料作成能力,表現力などを養う機会を提供する。		
担当講師	伊藤 聡(工学部 教授)	初回講義日	①4月11日(木) ②5月30日(木)
曜日・時限	木曜日・2・3時限目(10:30~14:30 全16回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 C419講義室
注意事項	2時限連続で開講します。(演習の進捗状況により延長もあり),第13,14回は第11,12回に連続して実施します。受講希望の場合は,申込み時に知能機械工学演習①(4月から5月)または知能機械工学演習②(5月末から7月)のどちらかを選択してください。 パソコンの操作と初歩的なプログラミングはできること。随時資料を配布します。		

### 15. 航空宇宙生産技術(生産管理工学)

科目内容	生産管理は製造業やサービス業に現れる意思決定や効率的な運用法や管理技法に関する考え方や実践活動である。本講義では生産・製造活動に焦点を当て,生産業務に関する最適な設計・運用・管理の技術,および,その意思決定に必要な技法や方法論を論理的かつ数理的な視点から説明する。また,近年のICTやIoTによる適用例や問題解決の方策について説明する。		
担当講師	荒川 雅裕(工学部 非常勤講師) コーディネーター:伊藤 和晃(工学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	eラーニング	講義場所	【初回のみ】工学部棟 102講義室
注意事項	学年暦より,7月18日(木)は月曜の講義を実施しますので,本講義はありません。 初回(4/11)は対面開催となりeラーニングは実施されません。 また,ガイダンスがメインとなりますので,出席は必須ではありません。		



## 岐阜薬科大学

### 16. 薬用植物学

科目内容	薬物療法の出発点でもある薬用植物学を講述する。薬用植物を他の植物と区別し理解することを目指し、植物形態学と植物分類学の基礎を学習し、日本薬局方収載の薬用植物を例に、医療に利用される植物の分類、形態、生産、薬効などについて修得する。さらに民間薬・漢方薬などの代替医療についてもその違いを理解し、修得する。		
担当講師	酒井 英二 (薬草園研究室 教授)	初回講義日	4月8日(月)
曜日・時限	月曜日・1時限目(9:00~10:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	三田洞キャンパス 第2講義室
注意事項	教科書:「薬用植物学:南江堂」 参考書:「新訂生薬学:南江堂」 公開授業の実施については、今後、変更となる可能性があります。		

## 岐阜協立大学

### 17. NPOコミュニティ論

科目内容	身の回りにある生活課題の解決のため、地域では様々な実践が見られます。地域社会に関わる政策や実践例を通じて、互いに助け合いながら安心して暮らせる地域づくり・まちづくりについて学びます。 この授業で所定のレポートについて合格し、別途申込みを行うと、「岐阜県コミュニティ診断士」認定試験の受験資格が得られます(申込受付9月、認定試験10~11月を予定)。		
担当講師	菊本 舞 (経済学部 准教授)ほか	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・4時限目(14:40~16:10 全15回)		
受講方法	対面授業 または eラーニング(金曜日更新)	講義場所	8201講義室
注意事項	高校生は受講できません。 都合上、各回のテーマが前後する可能性があります。変更が生じる際には事前に連絡します。		





## 18. 法社会学A

科目内容	本講義の目的は、「犯罪・非行と統制」（法による統制と法以外による統制を含む）をめぐる「法と社会」の問題について、法学的かつ社会学的な観点から学び、考えることである。犯罪・非行、刑罰や刑事裁判は自分とは縁がないものだと思っている人は多い。しかし、本講義全体を通して、法と社会には密接な関わりがあること、そして、社会を構成する私たち市民が、犯罪や刑罰に対してどう考えどう対応するかによって、法とその運用のあり方は変わりうるのだということ学ぶ。		
担当講師	島 亜紀（法学部 准教授）	初回講義日	4月10日（水）
曜日・時限	水曜日・1時限目（9:00～10:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6503講義室
	PBL、ディスカッション、ディベート、討議、グループワーク、ペアワーク、プレゼンテーション、発表、リアクション・ペーパー、ICTを活用した双方向型授業 なお、受講生の人数により、アクティブラーニングのどの方法を用いるかを検討する。		
注意事項	4月24日（水）は1年生のフィールドワークのため休講です。 テキスト：必要に応じて資料を配付する。		

## 19. 法思想史A

科目内容	法思想史Aは、基礎法学の1つとして実定法を異なる角度から照らし出し、その理解を促進する役割をもつ。現代の法律や裁判例の基礎には、歴史的に受け継がれてきた正義や公正、平等や自由に関するアイデアが伏在している。また、良い裁判をめぐる考え方も、同様に長い歴史を経て発展してきたものである。それらは、過去の悲惨な事件や戦争、大規模な人権侵害への反省から導かれたものでもある。本講義では、それらの歴史と法をめぐる考え方のつながりを明らかにし、現代の法を見る目をより豊かなものとするを目的とする。 本講義は、西洋法思想が中心となるが、部分的に非西洋社会の伝統的な法思想にもふれる。		
担当講師	椎名 智彦（法学部 准教授）	初回講義日	4月8日（月）
曜日・時限	月曜日・4時限目（14:55～16:25 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6504講義室
	ディスカッション、ディベート、討議、ICTを活用した双方向型授業		
注意事項	7月23日（火）は月曜日の14回目、7月25日（木）は月曜日の15回目の授業を実施します。 テキスト：中山竜一・浅野有紀・松島裕一・近藤圭介『法思想史』（有斐閣 2019） ISBN：978-4-641-22133-8		

## 20. 地域表象論

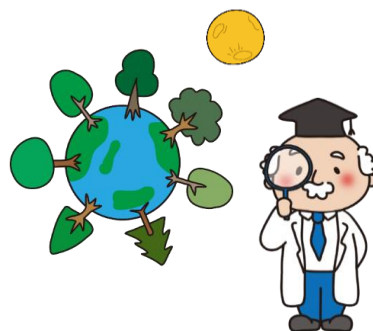
科目内容	地域はアイデンティティの大きな源の一つであり、育った／居住する地域の特性は人格形成に大きな影響を与えている。一方で、多くの人は自分自身を知らないのと同様に、自分の地域の本当の姿を知らない。 本講義では、“自分”と“自分の地域”の関わりを解き明かす方法を身につけ、実際に地域表象の理解を深めていくことにより、他地域との相互尊重を行うことのできる知識と態度を涵養する。それにもとづいて、地域資源の発掘、交流人口の増大、人口減少社会におけるコミュニティの持続など、現代的な地域経営の問題に対応するための基礎的な議論を行う。		
担当講師	畦地 真太郎（経営学部 教授）	初回講義日	4月9日（火）
曜日・時限	火曜日・4時限目（14:55～16:25 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 513講義室
	グループワーク、ペアワーク、ディスカッション、ディベート、ICTを活用した双方向型授業等により授業を行う。		
注意事項	第1回授業に必ず参加のうえ、授業進行や成績評価などについて、担当教員の指導を受けること。 毎回、ノートと小課題の提出を要する。提出物は原則として次回に採点結果・コメントを付して返却する。 テキスト：授業に用いるスライド・資料類と、詳細なシラバス・諸連絡等を、朝日大学Moodle上に掲示する。		

## 21. 発育発達と老化

科目内容	<p>加齢とは、生まれてから死に至るまでの徐々にかつ自然に変化していく様を意味する。生まれてから成長するまでの期間は発達成長するというプラスの要素、また成長期以後死に至るまでの期間は身体全ての臓器において機能が低下や減退をするというマイナスの要素として示される。人のエイジングを正しく理解し、健全な発達成長と老化について理解できるようにする。子どもから成人へと成長する過程における身体の発育や身体諸機能の発達を理解することは、スポーツや運動に関わる者にとって極めて重要なことである。また、成長期を経て高齢期に至る過程をどのように過ごすかについて考えることは、超高齢社会に突入する現代社会において生き方を模索する上で大変有意義である。</p> <p>本講義では、体育・スポーツの指導者という観点から誕生から成長期、さらに高齢期に到るまでのライフステージに沿って学修する。</p>		
担当講師	竹島 伸生 (保健医療学部 教授)	初回講義日	4月5日 (金)
曜日・時限	金曜日・2時限目 (10:45~12:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	<p>履修者は将来子供や高齢者など幅広い層の人たちに運動指導などを行いたいと考えている人に受講して欲しい内容となっている。</p> <p>テキスト: ナップ「ウエルビクス運動のすすめ」(竹島伸生編著、2017) ISBN: 978-4-905168-51-5</p>		

## 22. レクリエーション論

科目内容	<p>本講義はレクリエーション活動とその提供・支援に関して学修することを主目的とする。本科目は講義を中心として展開されるが、双方向での議論や考察を意識した形での学習活動を目指す。</p> <p>レクリエーション活動は様々な場面で使用されるようになった。まず、レクリエーション運動の歴史や現状を把握しレクリエーション活動の使命・役割・教育的機能について学ぶ。次にレクリエーション活動に関わる指導者として活動支援に関する知識と技能の修得をめざす。そして、レクリエーション活動の支援に当たるインストラクターとその支援内容について理解を深める。</p> <p>これらの学習活動を通して、レクリエーションについての知識を持ち、実践者に対して最適なレクリエーション活動を提供し支援できる基礎的能力を養うことを目標とする。</p>		
担当講師	築瀬 歩 (保健医療学部 教授)	初回講義日	4月8日 (月)
曜日・時限	月曜日・2時限目 (10:45~12:15 全15回)		
受講方法	対面授業 アクティブラーニング・ICT活用あり なお、状況によっては対面と配信のハイブリッド方式で行う場合もある。	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	<p>7月23日(火)は月曜日の14回目、7月25日(木)は月曜日の15回目の授業を実施します。</p> <p>テキスト: 講義の中で指示する。</p>		

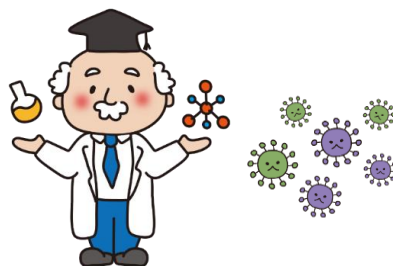


23. 物理学Ⅲ

科目内容	<p>自然に対して興味や関心を高め、自然の事物や現象に対して物理学的に探求する能力と態度を養います。小中高等学校学習指導要領に準じた内容のうち、特に力学・量子論などが関連する現象についての概念や原理、法則を理解し、さらにそれらを系統的に理解し科学的自然観を育成することを目指す。</p> <p>到達目標：現代物理学の基本的な知識を身につけ、小中高等学校学習指導要領に準じた教科で取り扱われる物理的な事象や現象に関するより深い概念や原理、法則を理解し、教授できるようになる。テーマ：力学・量子論に関わる自然についての知識と理解。</p>		
担当講師	梶山 裕二(教育学部 准教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館 7503・7307講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。</p> <p>4月29日、5月6日、7月15日は祭日ですが、学年暦により月曜日の講義が実施されます。</p> <p>自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		

24. 経済学概論Ⅰ

科目内容	<p>現代経済学の基礎はミクロ経済学とマクロ経済学に大別されます。受講生は市場経済がどのように機能しているかについての基本的理解ができます。最終的には、ミクロの視点とマクロの視点を身につけることができ、実態経済を総合的に捉える眼を養うことが可能になります。</p> <p>現代社会について経済はどのように機能しているかについて、経済学の入門レベルから入ります。とくにミクロ経済学の視点を多種多様な経済主体の眼を通して考えます。典型的には与えられた予算制約の下で効用を最大化しようとする合理的な消費者の視点、および与えられた技術制約の下で利潤を最大化しようとする合理的な企業者の視点、および市場経済だけでは解決できない部分をどのようにあつかうのかについての合理的な政府の視点などを順次考察します。なお授業の導入部において、内外の経済に関する時事問題について、および話題を集めている書籍について紹介と解説をするように心がけます。</p>		
担当講師	宮川 典之(教育学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館1階 7106講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。</p> <p>5月2日(木)は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。</p> <p>この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます)</p> <p>書名：『経済学への招待』、著書：岩田規久男、出版社：新生社出版、ISBN：9784883841127</p> <p>自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		



## 25. American Studies I

科目内容	<p>1. Students will gain a broad knowledge of the history, culture, and geography of the Americas and the USA. 2. Students will strengthen their reading and listening in English, through readings in the textbook, lectures, and supplementary materials: poems, songs, speeches, and film excerpts. 3. Students will develop their research and presentation skills. Come to the first class with the textbook (Journey to America Today), and having read Reading 1 of Unit 1. A typical class will include the following: · Students, in groups, read aloud from the textbook. · Instructor checks comprehension, using questions from the textbook. (Students are expected to participate by speaking—answering or asking questions.) · Instructor presents related content (including excerpts from poems, songs, speeches, and films). In weeks 7 and 14, students will either make a presentation (on a task or small research project) or a recitation (of a speech, poem, or song.)</p>		
担当講師	トンプソン アラン (外国語学部 教授)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館3階 6301講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます) 書名:『Journey to America Today』、著者:Eric Gondree、出版社:PAWS International、ISBN:978-4-908413-09-4 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		

## 26. American Studies II

科目内容	<p>1. Deepen your knowledge about the USA and the Americas (and current issues that are important throughout the world). 2. Develop critical thinking skills. 3. Read, listen to, and speak authentic texts (essays, speeches, plays, poems, and songs) from American history and present-day. 4. Strengthen your English while performing tasks - organising facts and ideas, making individual oral reports, participating in discussions, and giving group presentations. Each week, some students will be assigned to give short oral reports summarising and reflecting on the assigned reading, or to recite selected authentic texts. This is followed by a short lecture and discussion. The course connects history to current issues - e.g. the Bill of Rights and the modern questions of free speech and gun ownership, and the history of immigration and diversity today. IMPORTANT: The level of English is intermediate, so students should have already successfully completed American Studies I or British Studies I in English if they hope to do well in this course.</p>		
担当講師	トンプソン アラン (外国語学部 教授)	初回講義日	4月10日(水)
曜日・時限	水曜日・1時限目(9:00~10:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館2階 6201講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます) 書名:『Academic Encounters: American Studies 2: Reading, Writing, 2nd Edition.』、著者:Jessica Williams、出版社:Cambridge University Press、ISBN:978-1107457584 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		

## 27. American StudiesⅢ

科目内容	1. Students will strengthen their English by authentic and adapted reading passages that are just above their level, with built in vocabulary support. 2. Students will gain a broad knowledge the USA and the Americas (and current issues that are important throughout the world) by listening, note-taking and summarising, and speaking on topics that are closely related to the reading. 3. Students will learn by organising facts (on their own and in groups) into writing and presentation projects. Students study an academic subject (American Studies)—learning, summarising, and thinking critically about the content—all while using English. The course topics connect history to current issues – e.g. the history of immigration and diversity today. We will look at popular stories, poems, songs, movies, news, and advertising, to get a deeper understanding of life in the USA and the Americas. IMPORTANT: The level of English is intermediate, so students should have already successfully completed American Studies I or British Studies I in English if they hope to do well in this course.		
担当講師	トンプソン アラン(外国語学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 6号館2階 6201講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。            5月2日(木)は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。            この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます)            書名:『Academic Encounters: American Studies 2: Reading, Writing, 2nd Edition.』、著者:Jessica Williams、出版社:Cambridge University Press、ISBN:978-1107457584            自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		

## 28. 中国語コミュニケーションA

科目内容	<p>中国語会話におけるコミュニケーション力を推進するために、一年生時に培った中国語の基礎を元とし、中国語によるコミュニケーション能力をさらに高める。具体的には、留学等において用いられる会話能力の応用・向上を中心とする。            ①では新出単語と本文の発音チェック、単語、本文、文型の意味と用法を説明する。②では単文を造る練習を含む文法の復習、練習問題の確認等を行うほか、模擬会話練習をする。</p>		
担当講師	李 嘉(外国語学部 専任講師)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 7号館3階 7301講義室
注意事項	<p>初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。            5月2日(木)は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。            この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます)            書名:『準中級中国語 会話編 ~自分のことばで話す中国語 準中級編~』、著者:奥村佳代子、塩山正純、張軼欧、出版社:金星堂、ISBN:978-4-7647-0711-5            自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。</p>		

## 29. 現代医療論

科目内容	臨床経験および研究成果に基づき、現代の医療が直面する課題について講義を行う。 医学の発達の歴史と医療技術の変遷、社会における医療の役割など、現代医療をめぐる様々なテーマに沿って基本的な知識を学習する。医療政策、医療経済、医療者の職業倫理、患者の権利（自己決定権をめぐる諸問題）、生や死をめぐる倫理問題、先端医療における倫理問題などの学習を通して医療職としての役割と自身のあるべき姿について考える。		
担当講師	中塚 晶博(看護学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・3時限目(13:00~14:30 全8回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 9号館1階 9101講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

## 30. マーケティング論

科目内容	マーケティングは様々な行為者の総意であり、企業においては全社的に取り組むべきものである。本講義では、ミドルマネジメント、トップマネジメントの両レベルでのマーケティングを明らかにします。また、近年、注目されているプロセスとしてのサービス概念の観点から、価値共創マーケティングについても言及し、企業と顧客との価値共創についても述べます。		
担当講師	村松 潤一(経済情報学部 教授)	初回講義日	4月15日(月)
曜日・時限	月曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号1階 310講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 4月29日、5月6日、7月15日は祭日ですが、学年暦により月曜日の講義が実施されます。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます) 書名:『コーポレート・マーケティング―市場創造と企業システムの構築』、 著者:村松潤一、出版社:同文館出版、ISBN:13:978-4495642518 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

## 31. 金融論 I

科目内容	この講義は金融の基礎、銀行の機能、地域金融の理論、フィンテックや地域金融の諸問題について学びます。		
担当講師	加納 正二(経済情報学部 教授)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・1時限目(9:00~10:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号1階 310講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます) 書名:地域密着型金融の限界とフィンテック、著者:加納正二、出版社:三恵社、ISBN:978-4-86487-984-2 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

### 32. 情報と社会

科目内容	前半の第1回から第8回(担当:高橋)は、情報と社会のかかわりやその歴史、現代社会の発展に大きく貢献した情報技術の中から代表的なものをいくつか解説し、データ駆動型社会、AIと社会について概説する。後半の第9回から第15回(担当:深井)は、実際にIT関連の業務に取り組まれている企業の方を講師としてお招きし、これからの情報社会の在り方等に関して、ご講義いただきます。		
担当講師	高橋 友和(経済情報学部 教授) 深井 隆司(経済情報学部 非常勤講師)	初回講義日	4月16日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

### 33. Eコマース論 I

科目内容	インターネットの発達により国内はもちろん国際的にも商取引の形態がダイナミックに変貌した。これまでは、商社や大企業を中心としたビジネスが大半を占めていたが、最近はメーカーや流通業の商取引が急速に普及・拡大している。本講義はこうした電子商取引の仕組みや現状、そのメリットや問題点などをテーマとしたものである。IT活用によるデータ交換と情報共有の進展と問題点をEDI、CALSなどを通して学び、さらにeビジネスにおける諸主体間の関係性の特質や問題点をSCM(ロジスティクス)、CRMなどを通して学びます。		
担当講師	河野 公洋(経済情報学部 教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館5階 350講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 5月2日(木)は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

## 岐阜聖徳学園大学短期大学部

### 34. 社会的養護B

科目内容	児童福祉施設等でおきている事例をもとに、ジェノグラムやエコマップ作成の基本を学びます。また、事例検討のなかで支援の基本となるポイントをおさえ、様々な援助技術の活用について考えていきます。さらに自立支援計画を策定していき、グループディスカッション等を通して子どもの最善の利益について考えています。		
担当講師	藤田 哲也(幼児教育学科 准教授)	初回講義日	4月11日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 2号館4階 245講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 5月2日(木)は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。 この講義はテキストが必要です。(4月に学内で購入することができます) 書名:みらい×子どもの福祉ボックス、著者:社会的養護Ⅱ喜多一憲・堀場純矢、 出版社:みらい、ISBN:9784860154677C3036 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

---

## 【受講にあたっての諸注意】

---

### 受講について

・社会人公開授業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑応答には応じかねる場合がございます。また、受講にあたっては、担当教員の指示に従っていただき、正規学生の学習の妨げにならないようご配慮ください。

・各学校の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない行為等を行った場合には受講を停止することがあります。受講を停止された場合であっても、既に納入された受講料は返還できませんのでご承知願います。

### [受講に際しての禁止事項]

1. eラーニング授業を受ける際にお伝えする「ID」と「パスワード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。
2. 授業で教員に提供された資料や動画などは、著作権の関係で受講生にのみ公開されています。授業資料や動画などを、ご自身以外の第三者に見せたり、インターネット上（SNSやメール等）へ転載・転送することは絶対に行わないでください。
3. 授業の様子を担当教員・出席者の許可なく写真などで記録し、インターネット上（SNSやメール等）で公開することは絶対に行わないでください。

### 授業について

・授業は、週1回の計15回を基本としていますが、科目によって回数が異なる場合があります。また、教務上の事情等により授業回数や内容、形式に変更が生じる可能性がございます。

・担当教員の都合により、休講や補講を行う場合があります。緊急の場合はできる限り電話等によりご連絡をいたしますが、行き届かない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

・社会人公開授業は単位認定を行いませんので、原則としてレポートの提出やテストを受ける必要はありませんが、提出や受験を希望する場合は担当教員とご相談ください。

・単位認定を希望される方は、各学校の「科目等履修生」制度をご利用ください。

### その他

・駐車スペースに限りがある学校もございますので、可能な限り公共の交通機関等をご利用ください。なお、構内で事故や盗難が起きた場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

### 個人情報の取り扱いについて

社会人公開授業申し込み等で取得した個人情報については、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、社会人公開授業の運営及びネットワーク大学コンソーシアム岐阜からのイベント情報の送付以外の目的には使用いたしません。



FAX用 受講申込書

FAX送付先番号 058-293-3484

下記のとおり令和6年度前学期 社会人公開授業に受講申込みします。

氏名	フリガナ	年齢	性別
電話番号	※日中連絡の取れる電話番号をご記入ください		
メールアドレス	※@gifu-uc.jp からのメールを受信可能な設定にしてください		
住所	〒 -		
職業	<input type="checkbox"/> 一般の方 ( ) <input type="checkbox"/> コンソ加盟機関教職員 ( ) <input type="checkbox"/> 学生 ( 学校 年 )		
個人情報の利用	今後、講義や講座情報等をご案内するために、氏名、住所等を利用していただいてもよろしいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない		

◆社会人公開授業

※受講料は1科目につき 社会人:5,000円(コンソ加盟機関教職員は無料) 高校生:無料

担当校	科目名	受講方法	☑印を記入	備考欄
岐阜大学	言語学(北欧のことばと地域の方言)	<input type="checkbox"/> 対面		高校生受講可
	化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ)	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
	教養の環境学(里山と水辺の環境学)	<input type="checkbox"/> 対面		高校生受講可
	現代医学(現代医療の最前線)	<input type="checkbox"/> 対面		
	古今のものづくり	<input type="checkbox"/> eラーニング		中高生のみ受講可
	まちづくりリーダー入門	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> eラーニング	高校生受講可
	フューチャーセンター入門	<input type="checkbox"/> 対面		高校生受講可
	岐阜の自然(地質・活断層と水環境)	<input type="checkbox"/> 対面		
	言語学概論	<input type="checkbox"/> 対面		
	線形代数 I	<input type="checkbox"/> 対面		
	パターン認識	<input type="checkbox"/> 対面		
	計測工学	<input type="checkbox"/> 対面		
	生産システム学	<input type="checkbox"/> 対面		
	知能機械工学演習①(4月~5月)	<input type="checkbox"/> 対面		
	知能機械工学演習②(6月~7月)	<input type="checkbox"/> 対面		
航空宇宙生産技術(生産管理工学)	<input type="checkbox"/> eラーニング			
岐阜薬科大学	薬用植物学	<input type="checkbox"/> 対面		
岐阜協立大学	NPOコミュニティ論	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> eラーニング	
朝日大学	法社会学A	<input type="checkbox"/> 対面		
	法思想史A	<input type="checkbox"/> 対面		
	地域表象論	<input type="checkbox"/> 対面		
	発育発達と老化	<input type="checkbox"/> 対面		
	レクリエーション論	<input type="checkbox"/> 対面		
岐阜聖徳学園大学	物理学Ⅲ	<input type="checkbox"/> 対面		
	経済学概論 I	<input type="checkbox"/> 対面		
	American Studies I	<input type="checkbox"/> 対面		
	American Studies II	<input type="checkbox"/> 対面		
	American Studies III	<input type="checkbox"/> 対面		
	中国語コミュニケーションA	<input type="checkbox"/> 対面		
	現代医療論	<input type="checkbox"/> 対面		
	マーケティング論	<input type="checkbox"/> 対面		
	金融論 I	<input type="checkbox"/> 対面		
	情報と社会	<input type="checkbox"/> 対面		
岐阜聖徳学園大学短期大学部	Eコマース論 I	<input type="checkbox"/> 対面		
	社会的養護B	<input type="checkbox"/> 対面		

キ  
リ  
ト  
リ  
線

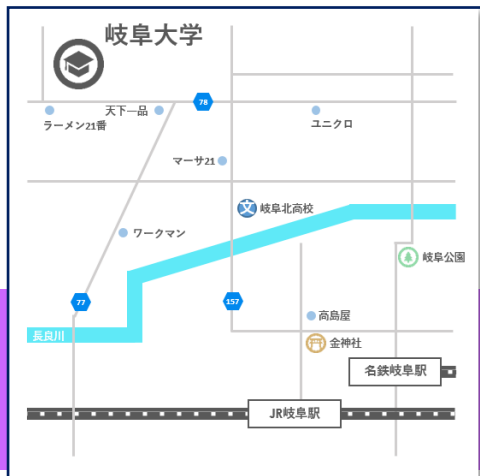


# Flow of a procedure

－手続きの流れ－



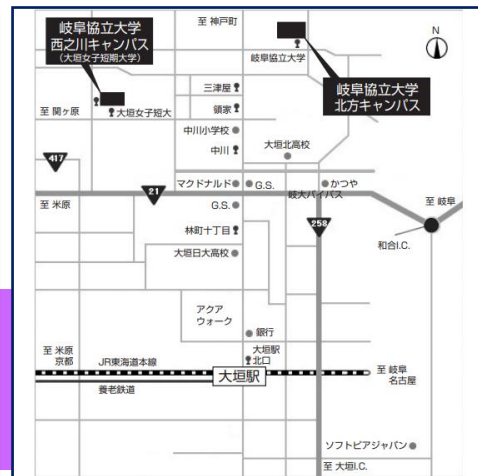
# Access



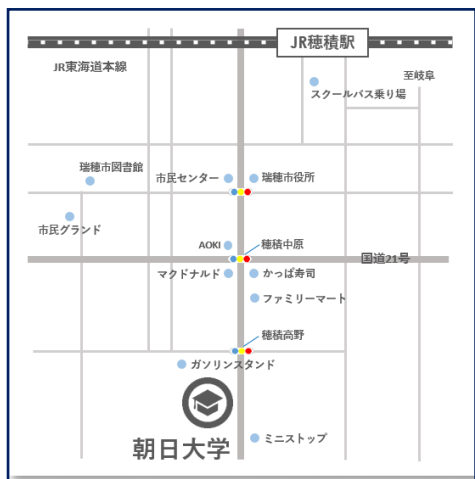
岐阜大学  
〒501-1193  
岐阜市柳戸1番1  
TEL:058-230-1111(代)



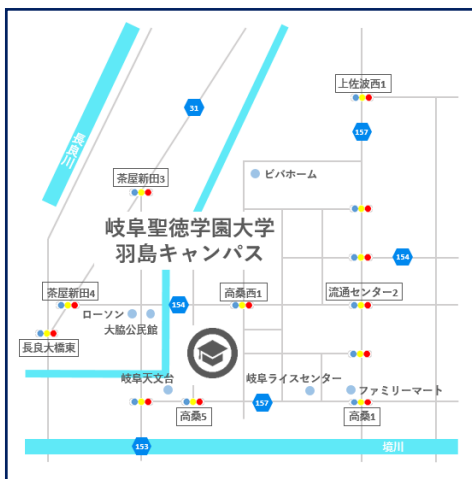
岐阜薬科大学(三田洞キャンパス)  
〒502-8585  
岐阜市三田洞東5丁目6-1  
TEL:058-230-8100(代)



岐阜協立大学  
〒503-8550  
大垣市北方町5-50  
TEL:0584-77-3511(代)



朝日大学  
〒501-0296  
瑞穂市穂積1851  
TEL:058-329-1111(代)



岐阜聖徳学園大学  
〒501-6194  
岐阜市柳津町高桑西1-1  
TEL:058-279-0804(代)



岐阜聖徳学園大学  
岐阜聖徳学園大学短期大学部  
〒500-8288  
岐阜市中鶉1-38  
TEL:058-278-0711(代)

# Contact

## 問合先

岐阜大学  
教学企画課  
058-293-2135

岐阜薬科大学  
教務厚生課  
058-237-3931

岐阜協立大学  
教務課  
0584-77-3516

朝日大学  
学事二課  
058-329-1122

岐阜聖徳学園大学  
羽島教務課  
058-279-3493

岐阜聖徳学園大学短期大学部  
岐阜教務課  
058-278-0731

## 加盟大学一覧

岐阜大学  
岐阜県立看護大学  
岐阜薬科大学  
岐阜協立大学  
岐阜女子大学  
朝日大学  
岐阜聖徳学園大学

東海学院大学  
中京学院大学  
中部学院大学  
岐阜医療科学大学  
岐阜保健大学  
岐阜市立女子短期大学  
岐阜聖徳学園大学短期大学部

東海学院大学短期大学部  
中部学院大学短期大学部  
大垣女子短期大学  
中日本自動車短期大学  
高山自動車短期大学  
平成医療短期大学  
中京学院大学短期大学部

岐阜工業高等専門学校  
情報科学芸術大学院大学  
放送大学岐阜学習センター  
岐阜県立森林文化アカデミー